

池上 公介 先生



池上学院 学院長
池上学院 池上学園 理事長

民間教育最高功労賞

●授賞理由●
北海道の民間教育・塾教育の発展に寄与するとともに、中学浪人・不登校者の支援に寄与した功績。

●略歴●

1940年北海道札幌市生まれ。65年、「池上イングリッシュクラブ」設立。85年、中学浪人予備校「池上学院」設立。98年、全日制通信制高校サポーター校「札幌高等学院」設立。2004年「学校法人池上学園」を創設し、不登校の生徒のための単位制高校「池上学院高等学校」開校。著書に「不登校・引きこもりから奇跡の大逆転!」(角川書店)、「学力は「食育」でつくられる(幻冬舎)」など。「一般社団法人日本青少年育成協会」理事。

受賞のご感想

池上太基様(池上公介先生のお孫様)

本来なら祖父が出席すべきところ、祖父が入院中のため、預かった手紙を讀ませていただきます。「思ってもいないこのような素晴らしい賞をいただき、身に余る光栄でございます。高校1年のとき、1歳年下の男の子に英語を教えたのが私の語学教育



の始まりでした。大学生になったときは、英国大使館、インド大使館でも通訳を取りで一人前の働きをしていたものです。110年以上続いた酒問屋を継ぐことになりましたが、私は10年以上にわたって合理化を進め、英語の専門教育に情熱を傾けようとしていました。周囲は猛反対でした。しかし、テレビのニュースが私の人生を変えたいとは思いませんでした。酒問屋の合理化が終了したとき、偶然観たテレビのニュースは、中学浪人生予備校の計画倒産でした。「私が助けねば」と、周りの反対をよそに二人



で挑戦。最初は優秀な生徒ばかりを対象にしましたが、次第にフリースクール、個別指導、大検、高認と手を広げるうちに、池上学院を学校法人化。これからは様々な子どもたちの可能性に奇跡の大逆転を託し、挑戦していきます。

小嶋 勇 先生



日能研 理事長
株式会社日能研関東会長

民間教育最高功労賞

●授賞理由●
首都圏の民間教育・塾教育の発展に寄与するとともに、塾業界と私学との交流を通じて中等教育界全般の発展に寄与した功績。

●略歴●

1941年6月神奈川県生まれ。建設会社勤務を経て68年、「日吉英数学園」創業。73年、「株式会社日吉能率進学教室」に改組し法人化、現(株)日能研の創業者故高木知巳氏とともに日能研グループを結成。95年、「日能研関東予備校」に社名変更。2006年、65歳で勇退し会長職に。現在は全国で「人の喜ぶこと」と「人に感動を与えること」を行動指針に講演活動を行っている。著書に「いきさま(日経B/P企画)」「非常識」を「常識」にして成功する経営(産学社)。

受賞のご感想

今年の平昌オリンピックで金メダルをいただいたような喜びでいっぱいです。このメダルは、社員、保護者、子どもたち、学校の先生方、塾関係者、出合った方々の皆様からの温かい指導



と協力をいただいたおかげの受賞だと感謝しております。本当にありがとうございます。振り返れば塾屋の親父になって50年間は、第一に家庭が円満、第二に会社が順調、第三に健康があったからこそ、言いたいことを言い、信念を曲げずに楽しみながら突き進んで来れた塾屋、神様が与えてくれた天性の最高の仕事でした。塾屋人生最高です!皆様に言いたいことは、「自分が幸せでないと、他人を幸せにできません」。人生にはいろいろな難問にぶつかります。しかし、それ以上に仕事の楽しみの方がたくさんあります。これからは、私を幸せにしていたいた方々に恩返しをする番だと思っております。見返りのない奉仕活動をし、感謝され、喜んでいただけることだけを信念に残された人生を進んでいく所



存です。私を祝ってくださいる皆様全員に素敵な将来があることを祈っております。

野中 績宏 先生



株式会社エス・アイ教育総合センター 代表取締役
公益社団法人全国学習塾協会理事

民間教育最高功労賞

●授賞理由●
佐賀県を中心とする九州地区の民間教育・塾教育の発展に寄与するとともに、塾事業者間の連携強化に寄与した功績。

●略歴●

1941年佐賀県生まれ。出版社勤務を経て71年、総合教育事業起業の際の一部門として「S-I進学塾」創業。72年、「株式会社エス・アイ教育総合センター」に改組し法人化。83年、「S-I進学塾」を「法」S-I進学ゼミナール」に改称。全国学習塾協会発足当初から九州沖縄地区の活動に尽力。2003年、同協会九州沖縄支部長。07年、理事。13年、公益社団法人に改組した全国学習塾協会常任理事。同協会認定「学習塾上級法務管理者」。

受賞のご感想

すばらしい賞をいただきました。感謝しております。本当にありがとうございます。



佐賀県武雄市の市立図書館は、当時の若い市長さんが斬新な考えで多くの本を揃えました。エントランスもあり、語り合うこともできる非常に近代的な図書館です。そして昨年は子ども図書館も出来上がりました。私も地域に密着した塾でございます。学習塾関係での活動は、公益社団法人全国学習塾協会の理事をしておりまして、読書作文コンクールや学習塾の契約から中途解約まで、法務的なマニュアルなどを構築いたしました。今後も地域に密着した塾として、地元の子どもたちや保護者に貢献するとともに、学習塾業界の発展のために尽力していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



今日はまことにありがとうございます。改めて御礼申し上げます。

松本 紀行 先生



株式会社チャレンジ学院ホールディングス 代表取締役
特定非営利活動法人全国教育ポランティアの会 副理事長

民間教育最高功労賞

●授賞理由●
長野県の民間教育・塾教育の発展に寄与するとともに、教育ボランティア活動の発展に寄与した功績。

●略歴●

1941年1月長野県生まれ。高校教諭を経て66年、長野県下諏訪町に「下諏訪学習塾」を設立。78年、

受賞のご感想

このたびは身に余る賞を頂戴いたしました。大変恐縮しております。選定委員の皆様、本日出席されている皆様には心から御礼申し上げます。この機会に非常に心に残っている出来事を思い出しております。特に合宿をたくさん行ったという印象がありま

法人化。81年、下諏訪学習塾を「チャレンジ学院」に改称。同年以降、長野県内に教場を展開。98年、CICカナダ国際大学と提携。2004年、霧ヶ峰林間学校を設立。13年、新ブランド「清陵アカデミー」を開校。16年、創立50周年記念式典を開催。現在、NPO全国教育ボランティアの会副理事長、長野県統一テスト会理事長等を務める。



ていただきました。今後もこの立派な賞に恥じないよう、残りの人生を民間教育の発展のために尽力しようと思っております。本日は本当にありがとうございました。